
「子宮体部高悪性度癌における *POLE* 変異群の形質解析」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの検体を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、埼玉医科大学国際医療センター臨床研究 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2007年4月1日から2020年12月31日の期間に埼玉医科大学国際医療センターを受診し、子宮体部摘出術がなされ、病理学的に高悪性度癌と診断された患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

癌肉腫の予後や治療効果を予測できるよう、腫瘍の形態や分子学的特徴に基づき層別化します。

3. 研究期間

病院長の許可後～2026年12月31日

4. 利用または提供の開始予定日

研究実施許可後から、約1か月程度

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

手術で得られた病理検体や年齢、血液検査データ、*POLE* 遺伝子変異の有無など

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学国際医療センター病理診断科において、研究責任者である美山 優が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

子宮体部癌肉腫と病理診断された患者さんの手術病理検体、検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

・埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科 美山 優（研究責任者）

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学国際医療センター 病院長 佐伯俊昭

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター病理診断科 美山優

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話：042-984-0609（土日祝日を除く 8：30～17：30）

メールアドレス：miyamay “AT” Saitama-med.ac.jp（“AT” を@に置き換えてください）

○研究課題名：子宮体部高悪性度癌における *POLE* 変異群の形質解析

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学国際医療センター病理診断科 美山優